

平成23年9月定例会一般質問表

9. 7、8、9

受付順	質問者	質問項目 ・ 要 旨 ・ 内 容 1、2、3、・ (1)、(2)、(3)・・・ ①、②、③・・・	答 弁 を 求める者
1	11番 松木新一議員	<p>1. 一般国道113号「梨郷道路」について</p> <p>(1) 梨郷道路のスケジュールについて伺います。</p> <p>(2) 梨郷道路の整備促進について伺います。</p> <p>(3) 梨郷道路関係土地改良区との協議状況と課題について伺います。</p> <p>2. まちづくりに関する自治基本条例の制定について</p> <p>(1) まちづくりに関する基本条例の制定については、大阪府箕面市「まちづくり理念条例」平成9年4月1日施行をはじめ、近隣の市町村では白鷹町「協働のまちづくり条例」平成16年4月1日施行、川西町「まちづくり基本条例」平成16年6月23日施行、長井市「まちづくり基本条例」平成18年4月1日施行等、全国の多くの自治体で制定されています。そこで、条例の制定の状況はどうか伺います。</p> <p>① 全国の自治体の制定の状況は。</p> <p>② 県内の自治体の制定の状況は。</p> <p>(2) 平成17年3月議会で「協働のまちづくり条例」の制定について提案しましたが、考えていないとの答弁でしたが、当時とは状況が違い多くの自治体が制定してきましたが、本市では、どのように検討されてきましたか伺います。</p> <p>(3) 本市の自治基本条例の設置について、どのように考えているか、また設置する考えは無いのかどうか伺います。</p> <p>3. 開かれた議会の発信のための予算措置について</p> <p>(1) 近隣の米沢市議会、高畠町議会、川西町議会ではすでに実施しています、議会開会中のインターネット配信について、本市でも行うための予算措置をするべきと思うがどうか伺います。</p> <p>(2) 市役所を訪れた方へのために、議会開会中をロビーでのテレビ中継放送をすべきと思うがどうか伺います。</p>	<p>市長 関係課長</p> <p>市長 関係課長</p> <p>市長 関係課長</p>

受付順	質問者	質問項目 ・ 要 旨 ・ 内 容 1、2、3、・ (1)、(2)、(3)・・・ ①、②、③・・・	答 弁 を 求める者
2	6 番 高 橋 弘 議 員	<p>1. 産業の充実</p> <p>(1) 南陽産ブランドの発信は。</p> <p>① 仙台市泉における南陽市アンテナショップの継続について伺います。</p> <p>2. 体育環境の整備</p> <p>(1) 向山ソフトボール会場の駐車場整備について</p> <p>① 県中体連、ソフトボール大会に、駐車場整備が間に合わなかった。なぜ間に合わせる事が出来なかったのか伺います。</p> <p>② ソフトボール会場Bコートにトイレは無いが今後整備する計画はあるのか伺います。</p> <p>③ ソフトボール会場AコートもBコートもスコアボードに対戦チーム、点数表示など一切ないが、整備する計画はあるのか、伺います。</p> <p>3. 観光整備の充実</p> <p>(1) 市内観光案内板の設置について</p> <p>① 平成21年12月定例会に於いて駅前に市内観光案内板の設置について要望致しました。2年たちますがまだ案内板は設置なっていませんが、計画はあるのか伺います。</p> <p>4. 生活環境の充実</p> <p>(1) 畜産堆肥の処理について</p> <p>① 漆山地区の山林に市外からの堆肥が持ち込まれ、日によっては悪臭もただよふという事だが、この実状を市としてどの様に見ているのか伺います。</p>	<p>市 長 関係課長</p> <p>市 長 関係課長</p> <p>市 長 関係課長</p>

受付順	質問者	質問項目 ・ 要 旨 ・ 内 容 1、2、3、・ (1)、(2)、(3)・・・ ①、②、③・・・	答 弁 を 求める者
3	8 番	<p>1. アンテナショップの経過と実績について</p> <p>(1) 4月より南陽ブランドの構築を目指し、地域の資源を活かした産業の掘りおこしにより、日本また世界への発信を目指し本庁内に課を新しく設置し、日本の中心でもある東京都と、また東北の中心でもある仙台にそれぞれアンテナショップを開設し、南陽の産業の情報発信を行っていますが、現在までの経過と実績の状況をお伺いします。</p> <p>(2) 今後どのように全国、世界へ発信をしていくのか市長の考えをお伺いします。</p>	市 長
	高 橋 篤 議員	<p>2. 原発事故に係る風評被害について</p> <p>(1) 3月11日の東日本大震災による地震、津波により東京電力福島第一原子力発電所の水素爆発による放射性物質の飛散による様々な産業への被害が心配されています。日本経済はもとより、本市においては農畜産物への被害が心配されています。</p> <p>本市のトップを切って、6月からサクランボ、7月からはぶどうの出荷が始まっていますが、風評被害の程度はどれ位あったかお伺いします。</p> <p>(2) また今後果樹そして水稻に関しても風評被害が出るのか心配されていますが、本市としての取り組みについてお伺いします。</p>	市 長

受付順	質問者	質問項目 ・ 要 旨 ・ 内 容 1、2、3、・ (1)、(2)、(3)・・ ①、②、③・・・	答 弁 を 求める者
4	2 番 片 平 志 朗 議 員	<p>1. 高齢者向け優良住宅の促進について</p> <p>高齢者世帯が2010年時点で1,020万7千世帯と初めて1千万世帯を突破した。これは全国4,864万世帯の21%を占め、高齢社会が急速に進んでいる実態を裏付けた。本市においても例外ではなく、高齢化率と平行してその世帯数も増加の一途をたどっている。この現状を踏まえ、住宅に困窮している高齢者や様々な事情により一人暮らしを余儀なくされている高齢者等を対象に、安全で安心な住宅の促進を図っていく必要があります。</p> <p>以上の事から、次の点について質問します。 (関連法・高齢者の居住安定に関する法律)</p> <p>(1) 高齢者の一人暮らしは何人いるのか。 (持家と賃貸住宅別)</p> <p>(2) 高齢世帯に対する優遇措置は。</p> <p>(3) 高齢者向けの住宅促進施策は。</p> <p>2. 市営住宅の今後のあり方について</p> <p>関口市営住宅は昭和45年～50年築造、桜木市営住宅は53年60年築造となっており、中でも関口市営住宅は老朽化が進み、下水道にも接続されておらず、住宅環境が粗悪であります。</p> <p>行政側は居住者に対して、安心して安全な良好な居住環境を整え提供していく必要があります。家賃が低廉ですが、安かろう悪かろうでは済まされないものがあります。一刻も早く建替え計画を望むものであります。</p> <p>以上の事から、次の点について質問します。 (関連法・公営住宅法)</p> <p>(1) 希望してもなかなか入居できない問題の解決策は。</p> <p>(2) 入居基準が厳しくはないのか。</p> <p>(3) 関口市営住宅の老朽化に伴い建替え計画はあるのか。</p>	<p>市 長 関係課長</p> <p>市 長 関係課長</p>

受付順	質問者	質問項目 ・ 要 旨 ・ 内 容 1、2、3、・ (1)、(2)、(3)・・ ①、②、③・・・	答 弁 を 求める者
6	1 番 白 鳥 雅 巳 議 員	<p>③ 学校給食（地場産食材以外）の安全性について、近県、他市町村から仕入れている野菜など、汚染による危険性はないのか伺う。</p> <p>④ 夏休み以後、福島県から県外に避難される家族が増えている状況となっているが、本市に新たに転校してきた児童・生徒数は何名なのか伺う。</p> <p>⑤ 震災から5カ月経過し、転校してきた児童・生徒の行動から心の変化など教育現場から感じられないか伺う。</p> <p>2. 景気と雇用について</p> <p>(1) 本市の景気動向について</p> <p>① 本市の企業において多少輸出関連企業は、この円高によって事業経営を圧迫される企業も出てくると思いますが、この現状をどの様に捉えているか伺う。</p> <p>② 被災地より避難されている方の雇用状況について、本市に移り住んでいる家庭も多いが、職を無くされた方もあると思いますが、市内、市外への再就職状況はどうか伺う。</p> <p>③ 本市として被災者支援として、どの様な就業案内、対応を取られているか、また、こちらで再就職された方はおられるか伺う。</p> <p>3. 冬期間の対応</p> <p>(1) 除雪体制について</p> <p>① 今年度、除雪を行う委託業者数は昨年同様か又は、減少するのか伺う。</p> <p>② 近々厳しさを増してくると思われる除雪体制ですが、市直営班の増員や除雪機械を増やすなど、その除雪依存度は高まるかと思うが、その検討もするべきと考えますがどうか伺う。</p> <p>③ 今年の大雪で市内の雪捨て場が満杯となり、大変排雪の際困った状況になっていました。これを踏まえ、新たな捨て場確保を検討すべきと思うがどうか伺う。</p> <p>④ 高齢者、障がい者世帯への大雪の際の安全確認の体制はどうか。</p>	<p>市 長 関係課長</p> <p>市 長 関係課長</p>

受付順	質問者	質問項目 ・ 要 旨 ・ 内 容 1、2、3、・ (1)、(2)、(3)・・ ①、②、③・・・	答 弁 を 求める者
7	15 番 佐 藤 明 議 員	<p>1. 介護保険全般について</p> <p>(1) 改定介護保険法は去る6月15日成立しました。 施行後10年を経た介護保険制度は、「保険あって介護なし」の言葉に象徴されるように、高すぎる保険料・利用者負担、深刻な施設の不足、実態を反映しない介護認定や利用限度額によって、利用できる介護が制限されるなど、多くの問題をかかえております。 今回の改定は、こうした問題の解決には手をつけず、新たな給付抑制策を盛り込むなど、利用者・家族に重大な影響を与えるものです。医療・介護関係者は東日本大震災の救援に全力をあげているさなかでもあり、十分な説明のないまま採決に持ち込むという国民無視の国会運営に抗議の声があがりました。 しかも新制度の具体的中身についての政府の答弁は、「今後検討する」に終始し、来年度以降も、必要な介護サービスが受けられるのか、当事者に大きな不安を与えるものです。 介護保険制度も平成12年4月施行以来10年を経過する中で、市の介護保険制度をどのように総括され、今後どのように活かされるのか。</p> <p>(2) 改定介護保険法等は、「医療、介護、予防、住まい、生活支援サービスが切れ目なく提供される『地域包括ケアシステム』の実現」を目指すとして提出されましたが具体的な改定内容はどのようなものか。</p> <p>(3) 今回の改定により、地方自治体は介護予防・日常生活支援総合事業を創設することができることになりましたがどのような内容か。</p> <p>(4) 改定は質のサービス低下につながるのでは。</p> <p>(5) 第5期市の保険料の設定は。</p> <p>(6) 基金の残高は。</p> <p>(7) 市では、「高齢者福祉計画・介護保険事業計画」を策定するためにアンケート調査を実施し今後の福祉行政に活かす事を目的に実施しましたが、その経過とその声をどう反映させていくのか。</p> <p>(8) 高齢者が安心して暮らせる介護保険制度をどう策定していくのか市長の決意は。</p>	市 長

